

## 第5回ふくしま生活困窮者支援ねっと 実施要綱

### 【背景と課題】

福島県では、近年、複合災害により避難を余儀なくされた被災者向けの各種支援策が縮小傾向にあり、県内外・広域において、生活再建の過程で、心身・経済面共に不安定な生活を送る被災者が点在し、生活困窮状態に陥る方も出始めている。また、災害起因で生活困窮状態に陥るケースは複雑かつ複合的な要因があり、行政や地域の社会福祉協議会だけでは対応できなくなっている。

### 【経緯】

これまで「ふくしま生活困窮者支援ねっと」では、生活困窮者支援における課題解決のための啓発活動と活動団体の能力強化とネットワーク化を目的に勉強会を開催している。

昨年度から4回に渡り、研修と情報交換をこれまで実施してきた。第1回目は社協とNPOの協働、第2回目は生活困窮者支援ネットワーク；宮城県多賀城市の「我が事・まるっと会議」と福島県郡山市の「こおりやま 福祉よりあい会議」について事例紹介と講演を企画し、第3回目は災害ケースマネジメントについて研修を行った。本年度実施の第4回目は福島県内における生活困窮支援の取り組みについて、情報共有と現在の支援状況の見える化のためにワークショップを行った。こうした活動は昨今益々必要とされ、今後も継続して行う必要がある。

### 【目的】

上記の背景と課題、経緯を鑑み、生活困窮者支援の在り方に関して学びを深め、相互の活動を理解し、今後の包括的な生活困窮者支援において協働できる関係づくりを模索する。引いては、被災者の生活困窮に関わる支援活動を担う支援者間のネットワーク形成の一助となることを目的とする。

### 【日時】

令和3年1月29日（金）

午後1時30分から1時間半程度を予定（延長可能性あり。）

### 【会場】

オンライン開催（ZOOM 使用）

### 【内容】

活動報告及びトークセッション

テーマ：困窮者支援の具体的な連携協働「命をつなぐための緊急食糧支援」

登壇者：人見順子氏（NPO法人ザ・ピープル）

片寄美由紀氏（常磐・遠野地域包括支援センター）

第5回ふくしま生活困窮者支援ねっと  
実施要綱

ファシリテーター：山 中 努（ふくしま連携復興センター）

※登壇者からの活動報告終了後、トークセッションに移行する。

**【参加費】**

無料

**【共催】**

一般社団法人ふくしま連携復興センター

特定非営利活動法人みんぶく

**【その他】**

申込締め切りは、令和3年1月27日（水）17時とする。

申込者には、同年1月28日（木）午前中に、URL 及び事前配布資料を送付する。

**【問い合わせ/連絡先】**

一般社団法人ふくしま連携復興センター 支援者連携チーム（山中・羽生）

メール：[info@f-renpuku.org](mailto:info@f-renpuku.org) TEL：024-573-2732 FAX：024-573-2733

以上